洛中洛外図の基礎講座

参加無料　申込不要

京都市景観・まちづくりセンターには、「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の実物大複製パネルが展示されています。桃山期の画家・狩野永徳によって描かれたこの屏風絵は、当時の京都のまちの景観や風俗を活き活きと伝える資料としても知られています。

こちらのパネルは常時展示していますが、より深く知っていただくために、当センターガイドを講師として講座を開催しています。

パネルを基に洛中洛外図の基礎知識について開催される「パネルトーク」と、特定のテーマを取り上げて開催する座学の「ギャラリートーク」の2種類。参加は無料です。不定期開催ですが、おおよそ月に1回のペースで開催しています。

「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の複製パネル

今後の「洛中洛外図の基礎講座」の予定

ギャラリートーク「上杉本で見る祇園会」　7月12日㊏ 13時～15時
パネルトーク「中世京都の町衆自治」　8月30日㊏ 10時～11時
パネルトーク「上杉本洛中洛外図の今昔」　9月20日㊏ 10時～11時

※日時、内容は変更になる場合がありますので、ホームページで最新の情報をご確認の上ご参加ください。

URL https://kyoto-machisen.jp/event/

会場｜京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム（ひと・まち交流館 京都 地下１階）

夏休み企画 子どもと一緒に！すまいとまちフェスタ

参加無料　一部要申込

「新築?中古を買ってリノベ?」の住まいづくり講座、「中世京都の自治活動と地蔵盆を語る」ミニ講座、親子で楽しめる『地蔵盆体験』、『ほっと一息カフェ&パネルシアターを使ったお話コーナー』、夏休みの工作にぴったりな『ミニミニたたみづくり』、『おうちバッグでまちづくり』など盛りだくさんの企画で開催します（カフェのみ100円）。

日時｜8月3日㊐ 12時～16時
会場｜「ひと・まち交流館 京都」1階・地下１階
問合せ・申込み｜京（みやこ）安心すまいセンター
TEL 075-744-1670
FAX 075-744-1637
※詳細は2次元コードからご覧ください。

京都市景観・まちづくりセンターの賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

年度会費｜個人1口 5,000円／団体1口 50,000円
特典｜ニュースレター「京まち工房」の送付・各種セミナー・イベントのご案内

当財団ホームページよりお申込みいただけます

https://kyoto-machisen.jp/partner/detail/member1.html

※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

メールマガジンでのイベント情報のご案内をご希望の方は、当センターホームページ（施設）よりご登録ください。

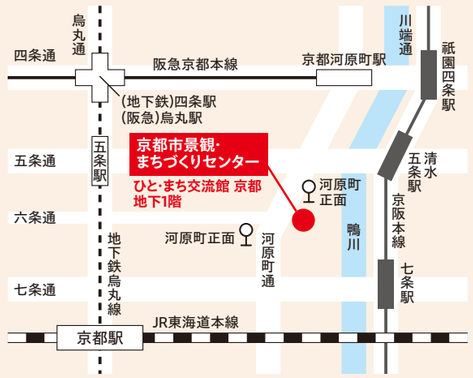
問合せ先｜公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127　京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
（河原町五条下る東側）「ひと・まち交流館 京都」地下1階
TEL 075-354-8701　FAX 075-354-8704
Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp
URL https://kyoto-machisen.jp

まちセン 京都　検索

交通機関
【バス】市バス 4、7、205系統「河原町正面」下車
【電車】京阪電車「清水五条」または「七条」下車　徒歩８分
地下鉄烏丸線「五条」下車　徒歩10分
【 車 】立体駐車場（最初の1時間410円、以後30分ごとに200円／45台程度）
※できる限り公共交通機関をご利用ください。

京都市景観・まちづくりセンターの開所時間が変わります。
【令和7年7月1日から】午前9時～午後5時
（図書コーナーは午前10時～午後５時）
※詳しくは当センターホームページ（施設）をご覧ください。



（公財）京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。

夏季セミナースケジュール

京のまちづくり史連続講座

7月25日㊎
水とともにある京都の暮らし －井戸と川のもたらす豊かな日々－

9月19日㊎
京町家と路地 －暮らしとコミュニティ－

京町家再生セミナー

7月17日㊍
京町家の修繕方法 －傷みの早期発見が長持ちの秘訣－

9月25日㊍
いぶし銀の魅力 －日本瓦の用と美－

地域まちづくりセミナー まちあるき講座

8月10日㊐
発見！体験！まちあるき♪
－まちを探検して、my地図の作り方を楽しく学ぼう！－

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。

京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。

元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

主催：公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター
共催：京都市都市計画局まち再生・創造推進室

令和7年度｜夏季

景観・まちづくり大学

京のまちづくり史連続講座

受講料：〈1講座〉1,000円
（学生500円）

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を体系的に学ぶ全8回の連続講座です。

京都のまちがどのように成り立ち現在に至ったか、様々な時代背景の中での人々の営みや、その中で育まれたまちづくりの知恵を学び、見識を深めることで、これからの京都の景観・まちづくりに役立てます。

水とともにある京都の暮らし ー井戸と川のもたらす豊かな日々ー

対面講座 ◎申込受付開始日｜6月16日㈪ ◎申込受付終了日｜7月22日㈫ 定員50名（申込多数の場合は抽選）

講 師｜**鈴木 康久氏**
（京都産業大学現代社会学部 教授）
日 時｜**7月25日㈮ 18:30~20:10**
会 場｜**京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム**
※会場での参加が難しい方はオンライン（Zoom）にて受講することができます。

「水と暮らし」と聞くと、井戸でスイカを冷やし、魚を獲りに川へなど、昭和の世界感が広がります。しかし、現在の水は蛇口から排水口の間だけと言っても過言ではないように思います。

一方で京の都は、所作に季節を感じる「打ち水」や、風物詩である「鴨川納涼床」などが身近にあります。土用の丑は「足つけ神事」、葵祭の「禊の儀」などの神事も息づいています。

日常の暮らしを見ても、近所の豆腐屋さん、造り酒屋さん、お風呂屋さんは連綿と井戸水を使われています。このような京都だから感じる「水と暮らし」の豊かな関係についてお話します。

京町家と路地 ー暮らしとコミュニティー

京町家再生セミナーとの合同企画

対面講座 ◎申込受付開始日｜6月16日㈪ ◎申込受付終了日｜9月17日㈬ 定員50名（申込多数の場合は抽選）

講 師｜**中川 等氏**
（NPO法人 古材文化の会 会長）
日 時｜**9月19日㈮ 18:30~20:10**
会 場｜**京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム**
※会場での参加が難しい方はオンライン（Zoom）にて受講することができます。

神社仏閣とともに京都を象徴する建物である京町家。夏は蒸し暑く冬は底冷えが厳しい気候をもち、三方を山に囲まれた盆地に発展した都である京都は、地域特有の風土にかなった独自の住まいと暮らしの文化を育んできました。表通りの町並みだけでなく、路地の奥にも人々の生活とコミュニティが豊かに息づいています。

表から奥へ展開する京町家と路地の空間構成の特徴と、暮らしの知恵とコミュニティが醸しだす歴史的風致の魅力についてわかりやすく解説します。

地域まちづくりセミナー まちあるき講座

受講料：500円
対　象：小学生（同伴者無料）

発見！体験！まちあるき♪ ーまちを探検して、my地図の作り方を楽しく学ぼう！ー

対面講座 ◎申込受付開始日｜6月16日㈪ ◎申込受付終了日｜7月31日㈭ 定員15名（申込多数の場合は抽選）

講 師｜**吉田 泰基氏、白水 育世氏、小林 明音氏**
（一般社団法人マチノミカタ）
日 時｜**8月10日㈰ 10:00~15:00**
会 場｜**京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム 菊浜学区**
※雨天決行　※1時間の昼休みを挟みます（昼食持参）
※小学1・2年生の参加は必ず保護者が同伴してください　※当講座のオンライン受講はありません

まちの見方を楽しく学ぶまちあるき講座です。まちはいろんな人やものでできています。午前は、ミニワークのあと、いろんな角度から菊浜学区内を見て歩きます。午後はまちあるきで見つけた情報をもとに、自分だけのオリジナルの地図を作りましょう。夏休みの自由研究にも活用できます！

京町家再生セミナー

受講料：〈1講座〉1,000円
（学生500円）

京町家の所有者や居住者をはじめ、具体的に京町家の居住や活用を検討している方や京町家に関心のある方向けのセミナーです。

年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関するさまざまな専門知識をわかりやすく学びます。

京町家の修繕方法 ー傷みの早期発見が長持ちの秘訣ー

対面講座 ◎申込受付開始日｜6月16日㈪ ◎申込受付終了日｜7月14日㈪ 定員50名（申込多数の場合は抽選）

講 師｜**中川 幸嗣氏**
（一級建築士、中川幸嗣建築設計事務所代表）
日 時｜**7月17日㈭ 18:30~20:00**
会 場｜**京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム**
※会場での参加が難しい方はオンライン（Zoom）にて受講することができます。

日本の伝統的な建築方法である「伝統構法」で建てられている京町家。最も新しいものでも今年で築75年になり、補修や改修は不可欠です。地震や台風などの自然災害に備えるためにも、歪んだ土台や梁、腐朽した柱、瓦のズレによる雨漏りなど、傷んだ箇所を早期発見し、修繕していくことが大切です。

ご自宅の京町家を改修されたご経験のある建築士の中川さんに、日々の暮らしの中で気を付けることや、傷んだ箇所の見つけ方、伝統構法の京町家ならではの修繕方法について、基礎知識を学びます。

いぶし銀の魅力 ー日本瓦の用と美ー

対面講座 ◎申込受付開始日｜6月16日㈪ ◎申込受付終了日｜9月23日㈫㊗ 定員50名（申込多数の場合は抽選）

講 師｜**光本 大助氏**
（京都府瓦工事協同組合理事、光本瓦店有限会社代表取締役）
日 時｜**9月25日㈭ 18:30~20:00**
会 場｜**京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム**
※会場での参加が難しい方はオンライン（Zoom）にて受講することができます。

京都のまちの色彩といえば、屋根瓦のいぶし銀色を思い浮かべる方も多いのではないでしょうか。京町家の大屋根や通り庇は日本瓦で葺かれており、その美しい色や形は京町家の外観を特徴付ける大きな要素となっています。一方で、古くなった瓦の葺き替えを検討する際など、日本瓦以外の屋根材を検討する方もあるかもしれません。しかし、瓦にはその他の屋根材にはない優れた特性があります。

瓦屋根の施工性やお手入れ方法の他、瓦屋根のメリットや、「耐震には重い瓦屋根より軽い金属板の方が良いの?」など、瓦に関する素朴な疑問にお答えしながら、その魅力を解説します。

申込方法

開催会場で受講される方
右記へお申し込みください。
定員50名（申込多数の場合は抽選）

講師の先生が開催会場にお越しになります。

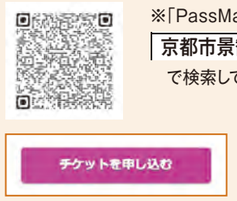
申込先｜京都市景観・まちづくりセンター
電話｜075-354-8701
FAX｜075-354-8704　※電話・FAXのおかけ間違いにご注意ください。
Eメール｜machi.info@hitomachi-kyoto.jp
受付時間｜（7月1日から）月～土、日・祝とも9:00～17:00（6月30日まで）月～土 9:00～21:00 日・祝 9:00～17:00
休館日｜毎月第3火曜日（祝日にあたる場合は翌日）

※申込の際、セミナー名、氏名（ふりがな）、電話番号、メールアドレスをお知らせください。
※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターからご連絡いたします。申込受付期限後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。　※受講料は当日会場でお支払いください。

オンライン（Zoom）受講される方
右記の手順でお申し込みください。
定員100名（申込多数の場合は抽選）

1. 右記の2次元コードを読み取り、「PassMarket」内の景観・まちづくり大学の講座一覧ページにアクセス
2. 参加したい講座をクリックし、内容を確認
3. 「チケットを申し込む」をクリック
4. 案内に従って必要事項を記入し、申し込む
   ※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払いください。
5. 当日までに、お申し込みの際に記入されたメールアドレスに「招待メール」が届きます。講座開始の直前に、招待メールに記載されているURLにアクセスしてください。
   ※申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。
   ※オンライン（Zoom）受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。

※「PassMarket」トップページから、京都市景観・まちづくりセンター 検索 で検索していただいてもアクセスできます。



チケット申込ボタン（イメージ）

CPD：景観・まちづくり大学は、建築士会CPD制度認定プログラムです。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。